

キラ☆キラ

北九州市市民活動サポートセンター

もくじ

- 1P 表紙(PR 塾)
- 2P セミナ(拡げる活動のヒント)
- 3~5P サポの日
- 6P 協働ベース
- 7P 所轄庁からのお知らせ
- 8P その他お知らせ

第1回は
Zoomによる
完全オンライン開催
となりました!

伝える技術を学ぶ

北九州市 NPO

市民活動団体

のための

PR 塾



ご参加いただいた
皆さま
ありがとうございました!



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程変更及び、Zoom による完全オンライン開催となった第1回 PR 塾。

講師：高橋さんの丁寧で分かりやすい説明で講座はすすみ、参加者の皆さまからも積極的にご質問をいただきました。

とても活発なセミナーとなりました!

「いい話を聞いたな。」で終わらせず、実際にやってみることが大切!

「この講座終了後、30分以内に『note』で記事を書いてみてください。」という講師：高橋さんの声かけに、講座終了後、実際に数名の参加者の『note』記事がアップされていました!さすが!



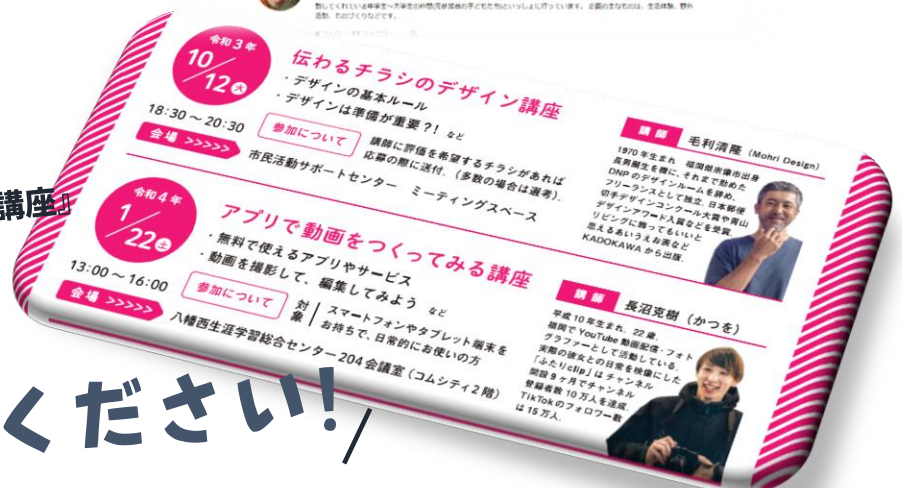
第2回【10月12日(火)】は
『伝わるチラシのデザイン講座』
ご好評のうちに
終了することができました。

第3回【1月22日(土)】は
『アプリで動画をつくってみる講座』
です。

次回も

ぜひご参加ください!

by 市民活動サポートセンター



7月28日(火) 18:30~20:30
市民活動サポートセンターのセミナー



「拡げる活動のヒント」

～設立期から成長期へ
“自身の経験から”～

《ご講師》

特定非営利活動法人 スポーツウェイ九州

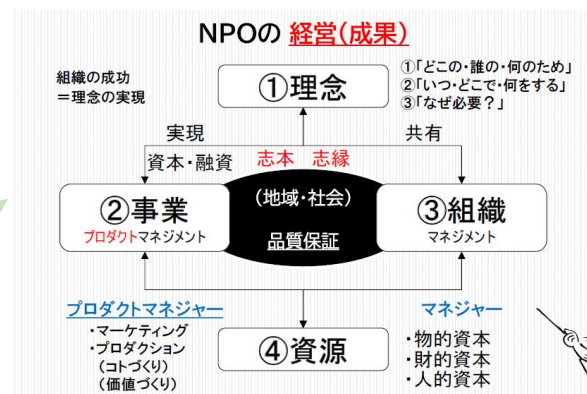
理事長：内田 満氏

★はじめに

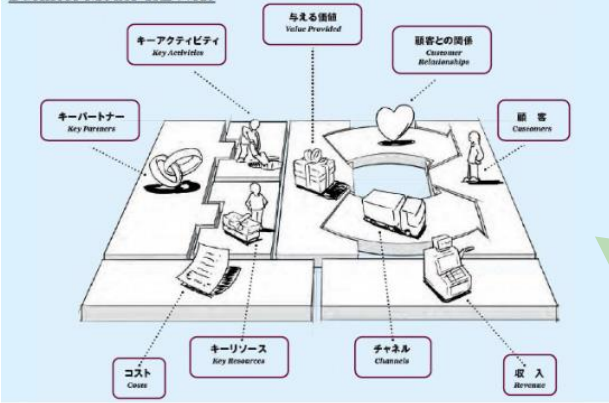
市民活動サポートセンターでは、NPO法人や市民活動団体を実際に運営している方などを対象に、活動をより拡げるためのセミナーを開催しています。今回は、特定非営利活動法人スポーツウェイ九州 理事長 内田 満氏を講師としてお迎えし、活動を拡げるための「事業計画の立て方」や「拡げる活動のヒント」を、約20年間NPO法人を運営されてきた自身の経験をもとにお話いただきました。

★NPOの経営（成果）

NPOの理念とは、①どこの・誰の・何のため、
②いつ・どこで・何をする、③なぜ必要？
NPOの事業とは、コトづくり・価値づくり
NPOの資源とは、地域・社会への品質保証



Business Model CANVAS



★参加者の感想

- ☐ NPOを運営していく上での基本的な考えを知ることができた。
- ☐ 想いだけで走ってしまいがちな活動を、書き出して振り返る方法とともに紹介してくれたので、整理できそうな気がします。

※ご感想ありがとうございました。

★今回のセミナーを終えて

各団体が実施している事業を見直す良い機会になったのではないのでしょうか。ぜひ、今回のセミナーを参考にして、新しいビジネスモデルを組み立ててみてはいかがでしょうか。



第 219 回サポートセンターの日活動発表会

特定非営利活動法人チャイルドケアサポートセンター

北九州で子育てしたい！
と思える街へ

「こどもの笑顔はママ
パパの笑顔から」



♪特定非営利活動法人

チャイルドケアサポートセンター紹介

福岡県、北九州市全域で子育て支援活動をしている NPO 法人。「北九州で子育てしたい！」と思えるママ・パパが増えることを願って様々な子育て支援活動に取り組んでいます。

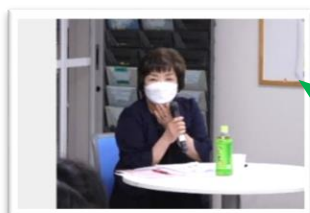
団体の HP はコチラ⇒



♪活動のはじまりと NPO 法人の設立

「それだったら私が預かるよ」と鶴田さんのこの言葉からチャイルドの活動が始まりました。「保育園に預けられない」困っている親子を見かねての声掛けだったそうです。

楽しいはずの子育てが辛いものになっていないだろうか、相談する人もなく、孤立する子育て世代の強い力になりたいと思い 2003 年に NPO 法人を設立されました。



「笑顔で
子育てして欲しい」

代表 鶴田貴豊さん

♪チャイルドの事業を紹介します！



2021 年第 14 回「未来を強くする子育てプロジェクト」団体・個人合わせ 189 組の中から「スマイセイ未来賞」を受賞しました。

安心して子育てできる街を目指しています。

副理事 中川啓子さん



♪活動を継続する工夫

「非営利とはいえ、家賃、電話代、人件費や活動経費は必要ですし、収益がなければ、事業は継続できない」と話される中川さん。

解決策として、子育て支援活動の範囲で、継続した収益を上げることができ、且つ信頼の得られる事業を同時に行うことに。

♪変わらない思いと皆さんへ

設立当初からの「子育て世代を支え安心して産み育てる環境を作りたい」との思いを話される平田さん。チャイルドの活動を応援して下さい！

副理事 平田美香さん

私たちの活動を応援してくださるサポート会員さんを募集しています。



活動発表の様子は YouTube でもご覧いただけます！！

チャイルドのできるこんなこと

♪出張託児(北九州で唯一)



手厚い保育！！

どんな場所も即席で保育スペースに整えます！

☆こんな活用もできます☆

子育て支援のイベント・研修時に！！

☆これまでの出張場所☆

市民センター、生涯学習センター、北九州芸術劇場などなど・・・

出張託児お問合せはコチラ⇒





第 220 回 サポートセンターの日活動発表会
 特定非営利活動法人あおぞら
 代表 杉原英子氏、杉原政男氏

「ヒトと動物の共生を考える」

～動物救済活動に携わって～



あおぞら とは

保護を必要とする犬や猫の救済を通じて地域の環境保全を考えるとともに、人と動物が共生できるやさしい社会環境づくりを目指し、令和元年 10 月に発足した団体です。



通帳ひとつ作るのも一苦労しながら、法人設立へ。分け隔てのない世界となるようお願いを込めて「あおぞら」と名付けました。

◆保護した犬猫

(動物愛護センターからの引取含む)

★犬 30 頭 猫 70 匹

★去勢・避妊を含め治療を施した犬猫

延数約 200 匹

★現在メンバーの家で保護している犬猫 42 匹

※2019 年度～2020 年度までの実績



コロナ禍で実施したリモート譲渡会



昨年度は補助金を活用し、Zoom によるリモートでの譲渡会に取り組みました。note や FB 等も日々更新し、新しいことに挑戦されています。



リモート譲渡会の様子や里親募集など、近況報告を日々更新中！



困っていること

- ・ NPO なら猫を引き取ってくれるという安易な考えを持っている方からの電話が多い。
- ・ 人材・資金等の制限により、保護したくても保護ができない現状。



今後の活動への思い

リモートでの譲渡会、他団体との連携の継続などに力を入れ、保護猫の受け皿を増やしていきたいと考えているそうです。併せて、1 匹でも多くの命を助けるため、動物愛護の意識を高めてもらえるよう、啓蒙啓発活動を行っていくとのことでした。

◆質問コーナー◆

【誰にでも気軽にできる支援は？】

物資もありがたいですが、寄付金の方が物資調達等便利なので、一番！！

企業からの協賛で、猫砂を 40 セットいただき大変助かっています。里親さんへプレゼントし、非常に喜ばれています。



近くの動物病院と連携した里親募集広報の結果、お問い合わせをいただくこともあります。

里親体験できます！！

里親さんご希望の方はご予約いただければ、いつでも面会していただけます。

ご興味のある方、ご連絡お待ちしています。

電話 093-342-9926

連絡
待ってるよ



発表の様子を YouTube で公開予定！
 サポートセンターの FB を要チェック！



第 221 回サポートセンターの日活動発表会
特定非営利活動法人
北九州ビオトープ・ネットワーク研究会
事務局長 安枝裕司氏

若松産ホップで 地ビール造り

「環境活動ではじめたホップ栽培をきっかけに」

♪ 大切なふるさとの風景を子どもたちに
残したい！！



私たちは自然の恩恵を受けて暮らしており、それぞれの生き物には住むべき場所があります。地域の歴史、景観、文化や生活などを《資産》と捉えて、一人ひとりが大切にする「行動をする」こと、「伝える」ことは、自然環境を守る秘訣の一つです、と安枝さんは語ります。この思いを伝えるため、市民と創造する地域の“がっこう”（竹林・まちづくり・水辺など）を運営しています。



♪ その 1 竹林のがっこう

竹林が増えることによる災害の発生を防ぐため、「平成竹取伝説」と銘打ち、定期的に竹の伐採活動を行っています。伐採した竹は、①青竹ふみを使った健康促進、②法面緑化材に活用、③舗装材への活用など様々な形で有効活用されています。

北九州市の竹林面積の増加はメディアドーム

約 782 個分！！（1974 年～2013 年の 39 年間）

♪ その 2 まちづくりのがっこう



まちづくりのがっこうの活動の一つとして、昨年から新たに始まった地ビール造り。

若松産地ビール造りのきっかけは、響灘ビオトープの花壇に、日光を遮る「グリーンカーテン」としてホップを植えたことがスタートでした。ビールの原料となる穂花（まりはな）ができたため、市内の地ビール会社に相談し、ビールを造ることに。地域・企業・酒販店に加え市民も巻き込み、若松産ホップ栽培～加工～販売まで地元で手がける若松産地ビールが誕生しました。この活動を単なるビール造りで終わらず、ホップ栽培が地域での活動の輪を広げ、その絆でまちの未来を拓くことができればと「響灘ホップの会」を結成し、若松産ホップを使った SDGs のまちづくりに取り組まれています。



初ラガーは 11 月 6 日（土） 発売開始！



<https://www.hibikifreshhops.com/>（販売店情報あり）

私たちは自然から多くの恩恵を受けています。
では、自然へ何か恩返しをしていますか？

興味がある方は一緒に活動しませんか。



特定非営利活動法人北九州ビオトープ・ネットワーク研究会
活動場所と連絡先

<https://www.facebook.com/kitakyu.biola/>

北九州市若松区ひびきの 1-1

北九州市立大学国際環境工学部内

E-mail kitakyu.biola@gmail.com



* 響灘ホップの会（地ビール販売店情報あり）

<https://www.hibikifreshhops.com/>



「協働」に向けた新たな取り組み

NPO等が、他団体や地域等とつながることで課題解決へと向かい、さらに団体の活動の幅を広げるための支援を行う、「つながろう！協働」事業が6月からスタート。

NPOによる勉強会や相談会を展開中です。

10月からは訪問相談会を始めます！

※詳しくはチラシをご覧ください。

(受託業者：夢追いサポートセンター)

訪問相談会と動画でアピール

NPO等の「やりたいこと」「困りごと」「つながり方」に関する相談を受けるため、協働コーディネーター（受託業者：夢追いサポートセンター）が訪問し、面談での意見交換、相談を行います。

さらに、団体のPR動画を活動状況の取材を通して作成し、市民活動サポートセンターHP（キラキラネット）等で公開していきます。日頃の活動の様子を広くアピールできますよ！



マッチングのための情報収集

NPO等が『協働』で課題解決に取り組み、活動を深め、広げるため、他団体や地域、企業等とのマッチングを進めています。市内のNPOや市民活動団体、市民センターなどを訪問し、聞き取り調査を継続中です。それぞれの課題や要望などを収集して、最も適したマッチングを実現します！

勉強会がさらに充実

NPO等のスキルアップと他団体との交流を目的とした、ワークショップ形式の勉強会を実施しています。前期は4団体に参加いただき、「協働とは何か」「振り返りの方法」「お客様は誰か」などをテーマに5回シリーズで実施しました。

11月からスタートする後期では、新たに参加団体を募集し、実際に市内で活躍中の法人からゲストスピーカーを招いて、人材育成、組織づくり、資金づくり、集客、経営など具体的なテーマで学んでいきます！



課題解決をめざした学習会

今後の団体運営を根本から見直すための延べ2日間の集中講座に参加しませんか？各団体で自己評価し、チーム内で検討・議論を深めるワークショップ形式で課題解決法を組み上げていきます！

時期：令和4年2月予定（要予約）

所轄庁からの
お知らせ

手続きの押印の見直し



NPO 法人関係書類のうち北九州市に提出する書類については、従来押印を求めてきましたが、下記のとおり取扱いを変更します。

見直し前			見直し後(押印不要)	
氏名	北九太郎 北九印	→	氏名	北九太郎 署名
署名(自筆)又は記名(ワープロ可)+押印			氏名	北九太郎 記名

提出書類の真正性確保の観点、および内容について北九州市から連絡を行う場合がありますので、提出の際は、

- » 担当者名
- » 連絡先電話番号
- » メールアドレス (ある場合)

を併せてご連絡いただくようお願いいたします。

※定款に定めがある場合(総会・理事会の議事録に要押印と定めていることが多い)には、押印の省略はできません。

※今回の押印の見直しは、特定非営利活動促進法(NPO法)に基づく事務についてであり、法務局での登記手続きや税務関係の手続き等では取扱いが異なる場合があります。(詳細については各機関にお問い合わせください。)



押印の取扱いの見直しや法令等の改正に伴い、手引きや様式を刷新しています。各種届出の際には今一度、様式・記載方法等をご確認ください。



■事業報告書等の未提出について■

事業報告の未提出については、次のとおり処分されることがあります。

- ① 定められた期限までに事業報告書等を提出しないと、役員は20万円以下の過料処分を受けることがあります。
- ② 3年以上にわたって事業報告書等を提出しないと、NPO法人の認証を取り消すことがあります。

提出の遅延が見込まれる法人は、所轄庁(北九州市)にご相談ください。

※新型コロナウイルス感染防止対策により、提出期限について柔軟な対応も検討いたします。

～市の様式をご使用ください～

各種書類は所轄庁(北九州市)の提供する様式の使用を推奨しています。

様式は右の市 HP キラキラネットからダウンロードできます。作成の手引きもダウンロードできますので、是非ご活用ください。



～各種書類のご提出について～

郵送や電子申請でのご提出も受け付けています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送、電子申請等の方法をご利用くださいますようお願いいたします。

« 電子申請可能な6種類の手続き »

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| ①事業報告書の提出 | ②設立認証の申請 | ③定款変更の届出 |
| ④定款変更認証の申請 | ⑤設立登記完了の届出 | ⑥役員変更等の届出 |



NPO・市民活動マルシェ 参加団体募集

11月に開催されるひとみらい交流ウィークに合わせ、
市民活動サポートセンターでは11月20日（土）に
『NPO・市民活動マルシェ』を開催します。

➤ パネル展示

➤ 活動を体験
してもらう

➤ 活動に関する
雑貨等の出店も

OK

参加希望の団体は、事前にご相談のうえ、右のQRコードまたは下記URLから
お申し込みください。（当日の活動内容をお知らせください。）

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure-alias/np0-marche>

受付期間：～11月上旬頃まで ※応募多数の場合は調整させていただきます。



団体登録の更新手続きのお願い

当センターの団体登録は、2年毎に更新の手続きが必要です。
今回、更新手続きが必要な団体は、ニュースレター送付の際に団体登録更新の案内を同封して
いますので、期限までに書類の提出をお願いします。

提出書類：団体登録申請書、構成員名簿、団体登録チェックシート

提出方法：持参、郵送、FAX、Eメール

提出期限：11月30日（火）

※提出書類様式はホームページ（キラキラネット）からダウンロードできます。

これから開催予定のイベント・講座

10/28（木） つながる！ひろがる！協働セミナー

12/15（水） NPO 法人運営のABC（税務編）

11/8（月） NPO 法人運営のABC（事務処理編）

1/21（金） NPO 法人運営のABC（法務編）

11/20（土） NPO・市民活動マルシェ

1/22（土） NPO 市民活動団体のためのPR塾③

11/21（日） NPO・市民講演会

※詳しくはHP・チラシをご覧ください。



北九州市
市民活動
サポートセンター



北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号（コムシティ3階）

☎ 093-645-3101 FAX 093-645-3102

HP <https://www.kirakirakitaq.jp> info@kirakirakitaq.jp

開館時間 月曜日～土曜日 10:00～21:00
日曜日・祝日 10:00～19:00
休館日 第1・3・5月曜日、年末年始